

人で遊ぶのに十分な刺激を与え続けているので、子どもたちはそれに慣れてしまっています。その結果、一人遊びに走ってしまう傾向にあるのです。これは、やはり人間関係におけるコミュニケーション不足が原因で起こっていることが多いのです。

そういう意味からも、人間関係を大事にしていく必要があると感じています。

2 議題は集会活動に関するものだけでいい その1

下関市立名池小学校 梶田 崇晴

議題集めに苦労されている先生方も多いと思います。「ポストを設置しても、なかなか学級の問題にかかわる議題が集まらないがどうしたらいいか」「ポストの中には集会のことばかり入っている。学級の問題を取り上げたいけどどうしたらいいか」そんな声をたくさん聞きました。そのような声に対して、私は

「議題は集会活動に関するものだけでいい」

という答え方をしてきました。なかなか過激な答えなんですが、ちゃんとした理由があるのです。そのことについて書いてみようと思います。

まずは、集会活動ってどういうものか？ についてです。

集会活動には不思議な魅力があります。これこそ、私の独断ですが、まず集会活動には、子ども同士の関わり合いを作り出す力があると思います。それは同時に、学級に明るいトーンを生み出すものでもあります。次に、その関わり合いの中で、自然のうちに協力体験を作り出すことが出来るものです。子どもに口で『協力するのが当然だ』と10回言うより、1回の集会活動を仕組んだほうが良いように思うのです。また、学校現場はだんだん忙しくなっています。そんな中で「昨年どおり」という言葉ほど創造性をつぶしてしまうものはありません。その創造性をより鍛えるためにも集会が必要だと考えます。

さて、集会活動の意義をまとめてみると、次のようになるのではないかと思います。

- ☆活動を通して、学級を明るく楽しいトーンに包み込んでしまう。 (活動性)
- ☆やれば出来る、という成功体験を仕組むことができる。 (自主性)
- ☆子どもたち一人ひとりのよさを見つけることが出来る。個性が生かされる活動である。 (主体性)
- ☆学級に一つのまとまりを作ることができる。 (集団性・協同性)
- ☆企画体験を自然のうちに仕組むことができる。 (計画性)
- ☆学級目標を具現化する最短距離である。 (目的性)
- ☆成就感を味わうことができ、次の活動への発展の可能性を多く含んでいる。 (発展性)
- ☆一人ひとりの価値観のぶつかり合いが期待できる。 (葛藤性)

このように、たくさんの意義を含んだ集会活動であるということを認識することが、「議題は集会活動に関するものだけでいい」ということにつながっていくのです。

(次号に続く)

3 メルマガ編集部からのお知らせ

◆山口学級活動ネットワーク 冬の学習会について◆◇◆

来る1月9日(日)、山口県教育研修所(セミナーパーク)にて、山口学級活動ネットワーク恒例の冬の学習会を行います。

今回のテーマは、「指導と評価」です。特別活動における指導と評価の問題をみんなで考えませんか?

詳しくは、山口学級活動ネットワークのホームページをご覧ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

◆山口学級活動ネットワーク メールマガジンの登録について◆◇◆

現在の購読者は280名弱となりました。これまで以上に内容を充実させていく必要を感じています。もっともっとメルマガ仲間が増えるといいなと思っています。

お知り合いの方にこのメルマガを紹介してください。登録については、山口学級活動ネットワークのホームページをご参照ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

◆メーリングリスト「学級づくり夢工房」◆◇◆

ネットワークでは、新たにメーリングリスト「学級づくり夢工房」を始めました。これは、メールを使って学級づくりに関する情報を気軽に交換し、皆さんがお持ちの実践を共有化しようというものです。

方法は簡単! 下記アドレスまで「メーリングリスト希望」と書かれて送信してください。こちらで登録を行います。

ともに夢を追いかけてみましょう!

sugi-net@jewel.ocn.ne.jp

◆実践投稿のお願い◆◇◆

読者のみなさん、みなさんが取り組まれている情報を送ってください。学級づくりの実践を広げ、共有していきましょう。

どんな小さな事でもけっこうです。情報をお待ちしています。

=====

山口学級活動ネットワーク メールマガジン

☆ご感想・ご意見は

sugi-net@c-able.ne.jp または sugi-net@jewel.ocn.ne.jp まで

☆編集・発行 山口学級活動ネットワーク メールマガジン編集部

梶田崇晴(下関市立名池小)

津村元文(美祢市立伊佐小)

吉田哲朗(山口大学附属山口小)

西田智行(下関市立垢田小)

福永博一(萩市立椿西小)

=====